

「未来へ遺す」ステージ

◆ステージテーマ『400年未来絵巻』

実りの秋、「未来へ遺す」秋のステージが繰り広げられます。

400年を契機に未来へ繋がる新たな発信をテーマに、食や産業関連事業を核に展開します。

◆ステージ開催時期:平成16年9月~10月

《400年未来絵巻「秋田楽食樂座 ジョヤサ(仮称)」》

実施時期:平成16年10月中旬~下旬

実施主体:400年記念事業実行委員会・秋田市・関係団体ほか

実施概要:建都400年記念事業の締めくくりを飾るイベントです。

秋田の食文化と産業振興をテーマに、酒や食材、食文化ゾーンと産業振興ゾーン、姉妹友好都市ゾーンの3部構成とします。

この期間中、秋田市のホテルや飲食店、観光関連業界でも、統一キャンペーンの実施を検討していただき、観光誘客につなげます。

【展開イメージ】

秋田の味覚を最大限紹介する食のゾーンでは、地産地消やスローフードなど食の安全や未来のコーナー、秋田産直コーナー、グルメコーナーなどで構成します。

また秋田のお酒をテーマにしたイベントなどの実施も検討します。

産業ゾーンでは、秋田の新たな商品開発の実績を紹介する新秋田ブランドコーナー、県内の物産を一同に集め、流通関係者との商談・販売をするコーナーなどで構成します。

姉妹友好都市ゾーンではドイツバッサウ市、中国蘭州市、ロシアウラジオストク市、常陸太田市、台東区などの物産コーナーを設けます。

また、期間中関係著名人を招聘し、昼間は子供たちを対象にした[未来フォーラム]、夜は市民・県民と車座になり、秋田の未来を語る[楽食夜学]を開催します。

《市民クルーズ(仮称)》

実施時期:平成16年9月10日(金)~12日(日)

実施主体:観光主催…農協観光 船上イベント…400年記念事業実行委員会ほか

実施概要:建都400年にちなみ、江戸期の秋田における重要な開運であった北前船を現代によみがえらせる『市民クルーズ(仮称)』として、

豪華客船飛鳥で石川県七尾市へのクルーズを実施します。船内や寄港地では建都400年にちなんだ事業を実施します。

《建都400年秋田市の文化財展》

実施時期:10月下旬~12月上旬

実施主体:秋田市(赤れんが郷土館・佐竹史料館・千秋美術館)、400年記念事業実行委員会

実施概要:それぞれの館毎にテーマを設け、秋田市の文化財を一堂に紹介する展示会のほか、400年記念事業実行委員会共催による佐竹三十六歌仙模写本、本物2点の展示。